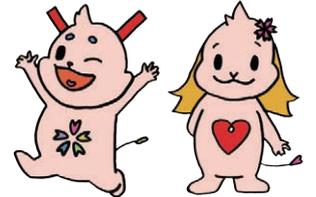


# 福祉わくや

2024.1  
第160号

ふ・ふ・ふ wakuya2023 開催!



「体験の秋、福祉を味わいつくそう」

支えあおう 



重層的支援体制整備事業の一環として、世代や分野を越えて知り合い、多様な主体がつながる出会いの場、体験や展示を通じた福祉の魅力を発信する場づくりを目的に「ふくし・ふれあい・ふえすた」を開催しました。 【関連記事3ページ】

- |  |       |                                      |        |
|--|-------|--------------------------------------|--------|
| ● 新年の挨拶<br>社会福祉大会受賞者紹介                           | 2 ページ | ● ボランティアセンター通信<br>認知症カフェ「さくらカフェ」のご案内 | 6 ページ  |
| ● ふ・ふ・ふwakuya2023                                | 3 ページ | ● ゆうらいふ通信                            | 7 ページ  |
| ● わくや地域福祉フォーラム                                   | 4 ページ | ● まるごと受け止める社協の相談窓口                   | 8 ページ  |
| ● 参加支援事業検討会<br>第3回地域福祉会長連絡会議<br>福祉わくわくネットワーク活動中! | 5 ページ | ● お知らせ                               | 9 ページ  |
|  |       | ● おらほの良いとこ、みつけた!<br>編集後記 等           | 10 ページ |

学びあおう：福祉学習・人材育成等  
支えあおう：住民同士の支えあい・相談支援等  
通じあおう：交流連携・情報共有等

学びあおう

支えあおう

通じあおう 

浦谷町地域福祉活動計画「3つの活動方針」

# 新年の挨拶

会長 高橋 俊吾



明けましておめでとうございます。町民皆様に謹んで新年のお祝いを申し上げます。昨年五月に新型コロナウイルスが5類に引き下げられ、皆様の日常生活もコロナ前に戻りつつあることと思いますが、浦谷町社会福祉協議会の事業活動も徐々に平常時に戻りつつあるものの、完全復活するまでにはもう少し時間を要するのかなと感じております。

さて、これまで令和二年度から六年度まで五カ年間の経営計画「2020プラン」に基づき事業を実施してまいりましたが、新型コロナウイルスの感染拡大により社会情勢も計画策定時から大きく変化し、理事会において計画の見直しが必要ではないかという意見が出されました。また昨年三月に全国社会福祉協議会から「市区町村社協中期経営計画策定の手引き」が示されたことを踏まえ、一年前倒しして経営計画を改定することといたしました。期間は令和六年度から八年度までの三カ年といたしました。何とかコロナの期間の停滞を取り戻すため頑張つてまいりたいと考えております。

次に、昨年十一月五日に重層的支援体制整備事業の一環として開催した「ふ・ふ・ふ Wakuya 2023」は、多くのボランティア・団体・事業所・企業・組織の皆さまのご協力をいただき大きな成果をあげられたと確信しております。こうした活動の積み重ねが、目指す「地域共生社会」の実現に近づくとともに、浦谷町社協の理念である「誰もがその人らしく安心して暮らすことができる地域社会の実現」にもつながっていくものと信じております。

終わりに、地域福祉事業並びに介護サービス事業の両事業において、より一層の信頼をいただけるよう研鑽を重ね努力してまいりますので、本年も町民皆様の変わらぬご支援ご協力をお願い申し上げます。新年のご挨拶といたします。

## 表彰おめでとうございます (順不同 敬称略)

令和5年度全国社会福祉大会(11月15日)

〔厚生労働大臣表彰〕

▽ボランティア功勞

浦谷町立籠岳白山小学校

〔全国社会福祉協議会会長表彰〕

▽社会福祉協議会・民間社会福祉団体功勞者

高橋 俊吾(9の2区)

第69回宮城県社会福祉大会(11月9日)

〔宮城県知事表彰〕

▽社会福祉事業篤志奉仕者

佐々木 利子(8区)

▽民間社会福祉団体

手話の会「ダンボ」

▽民間社会福祉団体関係者

高橋 俊吾(9の2区)

〔宮城県社会福祉協議会会長表彰〕

▽社会福祉協議会役員功勞

・社協役員

大友 信一(岸ヶ森区)

・地域福祉会長

佐藤 電子(小里区)

・福祉推進員

大橋 和恵(上町区)

松村 隆悦(小里区)

高橋 昌子(10区)

・職員

櫻井 明美

▽ボランティアグループ功勞

民謡 嘉若会

レクダンスわくや

▽民生委員児童委員功勞

菅原 静江(9の3区)

遠藤 良治(10区)

千葉 徳子(上谷地区)

藤村 八重子(短台区)

〔宮城県共同募金委員会会長表彰〕

▽奉仕功勞者 表彰

遠藤 守(日向区)

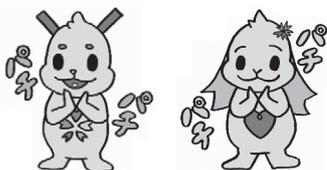
櫻井 信(城山区)

▽奉仕功勞者 感謝状

黒澤 哲朗(吉住区)

大和田 通(上町区)

藤村 芳徳(猪岡区)



つながり  
実感!

# ふ・ふ・ふwakuya2023フォトアルバム

たくさんの方々が遊びに  
来てくれたるん♪



「ご協力いただいた皆様を」紹介!

▼ ステージパフォーマンス

HEART BEAT (ハートビート)、  
株式会社PHYSIPO (フィジポ)、  
ピアノダイコ

▼ 体験・展示コーナー

株式会社PHYSIPO (フィジポ)、  
株式会社ジーシーアイ、宮城トヨタ  
自動車株式会社、福祉わくわくネット  
ワーク、町福祉課包括支援班

▼ マルシェ(販売・飲食)

社会福祉法人共生の森、株式会社まち  
の豆腐屋プロジェクト 涌谷とうふ店、  
一般社団法人ALC にじいろてらす、  
一般社団法人石巻グリーンサポート  
パーラー山と田んぼ、地域活動支援セ  
ンター歩笑夢、涌谷園芸ファーム、焼  
鳥くーちゃん

▼ ちょこボラコーナー

涌谷町民生委員児童委員協議会

▼ 情報発信・ワークショップ

特定非営利活動法人おおさき地域創造  
研究会、みやぎ生活協同組合、株式会  
社Aコープ東日本(移動スーパー「とく  
し丸」)、わくや地域まるごと会議

▼ 同時開催

わくわくこどもカフェ(子ども食堂)  
【順不同・敬称略・重複あり】

# わくや地域福祉フォーラムを開催しました!

地域という一つのフィールドにおいて多様な主体がつながる三つの活動事例を発表いただきました。オンラインを含め、約80名の参加があり、多くの方々と一緒に世代や分野を超えて連携・協働することの重要性を学び合いました。



## 第1部 県内先進事例発表

### 「みんなで見守り、育てるまちへ」



仙台荒町子まもりプロジェクト (仙台市若林区)  
 実行委員長 庄子康一しやうじ こういち氏

「子どもたちをまん中に、安心安全な地域づくり」を指すプロジェクトです。商店街振興組合、児童館、市民センターが中心となり、荒町学区内の様々な機関や団体、商店、企業等が連携し、「ながら見守り365日」を実践しています。



身近な人たちがつながり、顔の見える関係をつくること、それぞれの強みを活かしながら協力し合うことが大切なお話があり、仙台市のよくな大きな都市だからできることではなく、「どの町でも実現可能なくみづくり」としてご紹介いただきました。

## 第2部 町内活動事例発表

### 「大人も子どもも、みんな一緒に遊ぼう! 食べよう!」



わくわくこどもカフェ 副会長 田邊千恵子たなべ ちえこ氏  
 メンバー 鈴木由美すずき ゆみ氏

「涌谷にも子ども食堂を」という想いを持った住民の方々が中心となって立ち上げた、誰でも自由に参加できる居場所がわくわくこどもカフェです。メンバーも楽しみながら活動していること、様々なつながりから協力してくれる仲間が増え、活動の幅が広がってきていることなどが伝えられました。

### 「見て・触って・感じて・選ぶお買い物」



株式会社Aコープ東日本 相澤一雅あいざわ かずまさ氏

わくや地域まるごと会議構成員でもある株Aコープ東日本が運行させている「移動スーパーとくし丸」について、事業概要や販売活動におけるモットー、地域とのつながりとして見守り活動へ協力していることなどが説明されました。住民の日々の生活を支える重要な存在として、重要な役割を担っています。

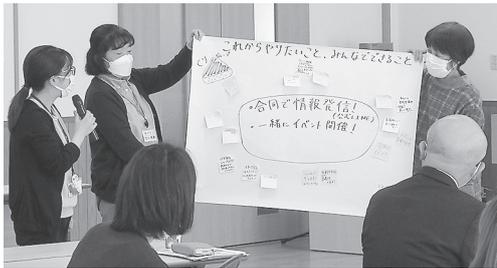
「地域の方々と深くつながっていくことの素晴らしさを改めて感じました」  
 「子どもが少ない時代において、子どもとのふれあいの機会を設けることの大切さを感じました」  
 「点から面への連携の考え方を学ぶことができました。今後もフォーラムを続けてほしいです」

## 参加者アンケートの声

## 第3回参加支援事業検討会 情報交換会を開催!

本検討会は、子どもから大人まで生きづらさを抱え不安な気持ちをお持ちの方の社会参加に向けたつながり作りを目的に開催しています。

今回は、町内外の居場所をつなぐための情報交換を行いました。グループワークでは「まずはお互いの居場所を確認し合い、つながろう」という意見が多く出され、つながることで、たくさんのアイデアが生まれ、支援の輪が広がることを確認しました。社会参加への選択肢を増やし、より多くの方が孤立せずに安心して暮らすことができるよう今後も取り組んでいきます。



通じあおう

### ☆参加事業所☆

#### 【町内】

- ・学び自立支援室「わっはっはあ」
- ・まちかど保健室
- ・わくや子どもの心のケアハウス「コンパス」
- ・地域活動支援センター「歩笑夢」

#### 【町外】

- ・マイスペースここてらす古川
- ・宮城県ひきこもり地域支援センター  
ほっとすペースクローバー
- ・マイスペースここてらす石巻
- ・ユースサポートカレッジ石巻NOTE

「どういう場所なのかな」「行ってみたいな」など、興味のある方はお気軽にご連絡ください。

問い合わせ先 ☎43-6661(担当：生活相談・支援センター)

## 第3回地域福祉会長連絡会

学びあおう

### ～地域の困りごと、どこにつなぐ? 地域でどうする?～



今回のグループワークでは、仮想の世帯数や地域性等を記載した「地域カード」を配付し、一人暮らし高齢者の事例について、仮想地域の特徴を生かした支援等を検討しました。「自分たちの地域にも同じように困っている人がいるはず」との話があり、社協として、地域福祉会長の皆さんとともに、つなぐ先や支援の方法を考えていきます。

「地域で困っている人がいたら、まずは区長さん、民生委員さんに相談だよね」  
「やっぱり近隣、友人、家族の協力も大切だよね」

支えあおう

## 町内全ての福祉事業所で構成

## 福祉わくわくネットワーク活動中!

涌谷町と「災害時における要配慮者支援に関する協定」を締結している福祉わくわくネットワーク構成事業所は、発災時に要配慮者の支援を行う「災害時要配慮者支援チーム」として登録します。いざというときに迅速に活動できるよう、町の総合防災訓練に併せて実施された支援チームの運用訓練に参加しました。



お揃いのピプスを着用して訓練に参加!

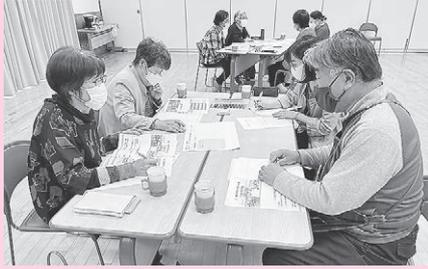


災害時の各事業所の課題や支援チームとして協力できることを話し合うグループワーク、段ボールベッド設営訓練に取り組みました。

# ボランティアグループ交流会



## 情報交換会「自分たちの活動を紹介しよう」



感染症の影響で数年間は活動縮小していたグループもありましたが、定例会は継続させ、メンバーの交流とスキルアップを行っていました。



## グループワーク「ボランティアを活性化させるために必要なこと」



イチオシの活性化ポイントを検討し、「ボランティア自身が楽しむ」「無理をしない」「メンバーは共通認識を持つ」等の意見が出ました。



当日は14グループが参加し、交流会終了後も活発な意見交換が行われました。ボランティアグループ同士のコラボが持ち上がるなど、有意義な時間となりました。



### 【浦谷町身体障害者福祉協会】

## 4年ぶりの研修会開催！

コロナ禍において活動を休止していた浦谷町身体障害者福祉協会ですが、4年ぶりに研修会を開催しました。株式会社おのりんの秋山英之氏を講師に迎え、終活に関する講話をいただきました。



「終活」という言葉は新しく生まれた言葉。時代の変化に合わせて供養の形も変わってきています

年齢を重ねてきて、心配なことも増えてきた…



～認知症の人を地域で支える～

抱え込まず、お話をしながら  
“ほっと”一息  
つきませんか？

## 「さくらカフェ」開催します♪



日時 2月28日(水) 10時～11時30分  
場所 ゆうらいふ麓岳地域ケアセンター  
参加費 100円



認知症の方やその家族、地域の方、介護や福祉の専門職など、誰でも気軽に集える場です。申し込みは不要で、出入りは自由です。認知症についても学ぶことができます。



問い合わせ先 ☎43-6661  
(担当:地域支援・ボランティアセンター)

## 介護のこと、ゆうらいふにお任せください。

### 第2回 わくわく介護体験会

今回は、「移乗」をテーマとし、実際に車両やベッドから車いすへの移動を体験していただきました。また、前回好評だった介護食の一口試食会や、ケアマネジャーによる介護利用の流れ等も紹介しました。当日は9名の方に参加いただき、様々な相談や質問を伺うことができました。社協として、今後も在宅生活を支えるためのお手伝いをしていきたいと考えています。



### わくわく出前講座実施中！

「訪問介護サービスについて知りたい」という地域からの依頼により、居宅介護支援サービスとホームヘルプサービス、訪問入浴サービスの職員がお茶っこ飲み会に出向き、介護保険制度や各サービスの提供内容について説明しました。

前に家族がサービスを使っていたけど、数年でいろいろ変わるから話を聞くことって大事だね。



## 忘れぬ教訓 いのちを守る備えを

箕岳白山小学校を会場に行われた町総合防災訓練に箕岳地域ケアセンターの利用者の皆さんと参加しました。防災士の方の講話やシェイクアウト訓練に参加し、「雨、強くなって来る前に、さっさと避難しねげね」、「地震の時は身を屈めて手で頭、守っぺし」とお互いに確認しました。

ゆうらいふでは、スタッフの安否確認訓練を行う等、日頃から防災に対する意識を高めていきます。



シェイクアウト訓練とは  
地震の際に自らの安全を確保するための「安全確保行動」をそれぞれの場所で一斉に行う訓練です。



# まるごと受け止める社協の相談窓口

## フードバンク物資配付事業

物価高騰等の影響で生活にお困りの世帯に食料品や日用品の無料配付を行います。

**提供期間：**1月29日(月)～2月3日(土) 9時～17時

**提供場所：**ゆうらいふ

※受け取りを希望する方本人に来所していただくようお願いします。

※電話またはメールにて予約をお願いします。時間外・期間外での受け取り等についてはご相談ください。

同時開催

## ワンストップ相談を実施します

お気軽に  
ご相談  
ください!

**日 時：**1月29日(月)、30日(火) 両日とも9時～12時、13時～16時

**内 容：**生活や仕事等に関するお困りごとに応じます。(予約不要)

**協 力：**宮城県自立相談支援センター北部事務所(家計や困窮相談の専門機関)ほか



「もったいない」を「ありがとう」に!

## フードドライブにご協力ください



ご家庭で使いきれない未開封の食品や日用品をご寄付いただき、フードバンクを通して必要としている世帯へ提供する活動です。

○**募集食品** 缶詰、レトルト食品など常温保存可能なもので、賞味期限が2か月以上残っているもの。

○**回収ボックス設置場所** 新みやぎ農業協同組合 涌谷営農センター・涌谷支店、涌谷町役場 本庁舎、涌谷公民館、涌谷町医療福祉センター、ゆうらいふ(6ヶ所)

11月～12月分

## ご協力ありがとうございました

- |                                |              |
|--------------------------------|--------------|
| ・新みやぎ農業協同組合 涌谷支店、涌谷営農センター      | 計125kg       |
| ・アルプスアルパイン労働委員会 わくや支部          | 計1kg         |
| ・(株)東北食材                       | 計30kg        |
| ・ふ・ふ・ふwakuya2023でのご協力、その他設置場所等 | 計205kg(お米など) |



## 生活相談所

「毎日の生活が不安」「仕事のことで悩みがある」「今後どうしたらいいかわからない」等、ひとりで悩まず、まずは生活相談員にご相談ください。

1月24日(水) 13時～15時 簗岳地域ケアセンター

2月28日(水) 13時～15時 ゆうらいふ

問い合わせ先：生活相談・支援センター ☎ 43-6661 ✉ mail20@wakuya-sfk.net



# お知らせ

心温まる善意ありがとうございました

(10月23日から12月15日)

## ▽寄付金

匿名様 5千円

JA新みやぎ支店運営委員会様

30,176円

JA新みやぎみどりの女性部

涌谷支部様

24,295円

JA新みやぎ仙台小ねぎ部会様

32,825円

## ▽寄付物品

匿名様 米30kg

三浦和信様 マスフ21箱

**一般介護予防事業「いきいきお達者教室」を開催しています**

楽しく脳トレや体操をしながら、皆でたくさん笑いあえる「いきいきお達者教室」に参加して、アタマとカラダ、そしてココロをほぐし、元気を保ちましょう！

▽場所 ゆうらいふ多目的ホール

▽日程 1月10日、2月7日

▽時間 10時～11時30分

▽持ち物 運動しやすい服装、飲み物、鉛筆等

▽参加費 100円(申込不要)

▽問い合わせ先 ☎43-6661

地域支援・ボランティアセンター

ひとり暮らし高齢者ふれあい事業「らくらく会」を開催しています

介護予防体操やレクリエーションを通して高齢者のつながりづくりや社会参加の場としています。

▽日程 1月23日、2月20日

▽時間 10時～11時30分

▽場所 ゆうらいふ多目的ホール

▽参加費 500円

▽対象者 町内に居住する70歳以上のひとり暮らし高齢者

▽問い合わせ先 ☎43-6661

地域支援・ボランティアセンター

## 宮城いきいき学園

令和6年4月入学生募集

生きがいと健康づくりを目指し、地域社会に貢献できる人材として必要な内容を身につけます。

▽対象 県内に居住の60歳以上の方

▽場所 ①仙南校 ②大崎校 ③石巻校 ④気仙沼校・本吉校 ⑤登米・栗原校

▽募集人員 各校35名程度

▽日程 年間20日(2学年制)

▽費用 入学金 50,000円

受講料 20,000円

▽申込期限 3月31日(日)

※申込書は、涌谷町社会福祉協議会に設置しています。

▽申し込み・問い合わせ先 ☎022-2225-8477

宮城県社会福祉協議会

いきがい健康課

返しきれない借金で悩んでいませんか？  
多重債務者相談窓口のお知らせ

東北財務局では、借金を抱えてお悩みの方からの相談を受け付けています。お気軽にご相談ください。

▽受付時間 月曜～金曜(祝日、年末年始除く)。9時～12時、13時～17時

※相談料無料、秘密厳守。

▽問い合わせ先 ☎022-26615703(直通)

東北財務局 多重債務者相談窓口

## 職員募集のお知らせ

### ▽介護員(嘱託)

給与 月額153,000円

仕事内容 入所施設での介護業務

勤務 シフト制(夜勤あり)

### ▽介護員(パート)

給与 時給925円

仕事内容 通所施設での介護業務

勤務 8時10分～17時10分

勤務時間、日数は応相談

### ▽調理員(パート)

給与 時給925円

仕事内容 厨房での調理業務

勤務時間、日数は応相談

※各種手当(通勤、資格、夜勤等)、その他待遇は当会規程による

詳細はお問い合わせください。

▽問い合わせ先 ☎43-6661

総務企画課

毎年恒例!

## エプロンおばさんと遊ぼう広場

## クリスマススペシャルを開催しました!

相談員によるハンドベルの音色から始まり、リズム遊びやパネルシアターなどで一足早くクリスマス気分を楽しみました。

サンタクロースからプレゼントをもらい、仲良く記念写真を撮りました。



## メリークリスマス



おらほの

# 良いところ み~つけた!!



各行政区の地域福祉からご報告いただいている活動や、生活支援コーディネーターが取材した活動等を掲載しておりますが、地域には職員が知らない活動がまだまだたくさんあります。「こんなのもやってるでば!」「おらほさ来て下さいん」とぜひお声がけください。



2の3区

社協職員を講師に、介護保険サービスの勉強会を開催し、基本の「き」を学びました。



八雲区

毎週金曜日に開催している運動ひろばです。体操やストレッチ、筋トレ等を行っています。



10区

社協の地域ふれあい物品を活用し、運動ひろばで輪投げなどのゲームを行い、盛り上がりました。



下郡区

1年ぶりのお茶っこ飲み会を開催。約20名が集まり、皆で美味しい昼食を楽しみました。



長根区

皆で協力して環境整備を行い、集会所近くの道路には赤や黄色の明るい花を植えました。



成沢区

健康確認の集いで、ゲーム大会を実施。優勝者には豪華景品が贈呈されました。

## 編集後記

令和6年の新年号をお届けします。

社協だより「福祉わくや」は福祉団体の活動状況や各種案内で紙面を構成しています。記事に「重層的支援体制事業のように、難解な役所用語もありますが、めげずに多くの方に目を通して頂きたいと願っています。

社会福祉の対象は通常、児童、母子、障がい者、高齢者が対象になっていきます。しかしそれ以外にも日常の生活で苦しいとか、悩みがあるとか、何か困っているとかあるのではないのでしょうか。そんな時は相談の一步を。あるいは、何か役に立ちたいと持っている方は参加の一步を踏み出しませんか。最初の一步の背中を押すヒントがこの紙面にあると思います。何かへの一步をきっかけに「二百六十五歩のマーチ」になるかもしれません。

広報委員

## ボランティアグループ 「おらほの会」

朗読テープの貸し出し

町広報・社協だよりの朗読テープを無料で貸し出しています。視覚障がい者の方、介護者の方など、お気軽にご利用ください。

▽問い合わせ先 ☎43-6661  
(地域支援 ボランティアセンター)

社協だより  
福祉わくや

2024.1  
第160号  
通じあう

編集・発行  
ふれあいネットワーク  
社会福祉協議会  
浦谷町社会福祉協議会

〒987-0121 宮城県遠田郡浦谷町新下町浦192番地  
浦谷町高齢者福祉複合施設「ゆらいふ」内  
TEL(0229) 43-6661 FAX(0229) 43-6670  
E-mail:shakuyo@wakuva-sfk.net  
ホームページ: http://www.wakuva-sfk.net